

「タッチ決済全国キャッシュレス推進プロジェクト」の第二弾として

Visa、初の全国規模となるタッチ決済乗車キャンペーンを実施

「電車でも！タッチで Visa 割キャンペーン！」全国 46 の鉄道事業者で展開

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:シータン・キトニー、以下 Visa)は、「電車でも！タッチで Visa 割キャンペーン！」を2026年5月1日(金)より5月31日(日)まで全国で実施します。本キャンペーンは、これまで地域限定で展開してきた交通機関向けの取り組みを全国へと拡大するもので、Visaとして初の全国規模となるタッチ決済乗車の利用促進キャンペーンです。全国46の鉄道事業者を対象に、Visaのタッチ決済による乗車でキャッシュバックが受けられるキャンペーンに加え、TVCMや交通広告などを通じた大規模なマーケティング施策を展開し、公共交通機関においてもよりシームレスで安全・便利なキャッシュレス決済体験を提供していきます。なお本キャンペーンは、Visaが進める「タッチ決済全国キャッシュレス推進プロジェクト」の第二弾として実施されるものです。

本キャンペーンでは、キャンペーン期間中に、Visa割に登録いただいたVisaカードを使って、対象の鉄道事業者をVisaのタッチ決済にてご利用いただくと、乗車料金の30%をキャッシュバックします。キャッシュバックは、一つのVisaカードにつき期間中最大600円となります。Visaカードおよびスマートフォンやスマートウォッチなどのウェアラブルデバイスでの決済も対象です。



全国展開にあわせ、本キャンペーンでは、キャッシュバックと連動した多角的なマーケティング施策を実施します。首都圏、関西、福岡エリアではTVCMを放映するほか、全国の対象鉄道沿線地域においてデジタル広告や交通広告を展開します。さらに、東京メトロでのタッチ決済乗車サービス開始を記念し、期間限定で丸ノ内線および銀座線の一部車両を車内ラッピングするほか、永田町駅では、駅名と「Visaでタッチ」を掛け合わせ、「永タッチ町駅」仕様とした構内広告を展開し、電車でのタッチ決済利用の認知拡大を図ります。



丸ノ内線および銀座線車両の車内ラッピングイメージ



永田町駅構内の広告イメージ

これまで Visa のタッチ決済は、日常の買い物を中心に利用シーンが広がってきました。今回の全国規模での交通機関向けキャンペーンでは、そうした流れを公共交通機関へと広げ、移動シーンにおいてもタッチ決済の利便性をより身近に体験いただくことを目指しています。

Visa は、日々の移動においても安心・安全でスムーズな決済体験を提供することで、タッチ決済のさらなる利用拡大につなげていきたいと考えています。

【キャンペーン概要】

- キャンペーン名称

電車でも！タッチで Visa 割キャンペーン！

- 期間

2026 年 5 月 1 日(金)から 2026 年 5 月 31 日(日)まで

※キャンペーンは早期終了の可能性あります。

- 内容

- キャンペーン期間中に、対象の交通機関を Visa のタッチ決済にてご利用いただくと、30%キャッシュバックします。スマートフォンやスマートウォッチなどのウェアラブルデバイスでの決済も対象です。
- Visa 割への参加には、事前に Visa 割にメールアドレスとカード番号の登録が必要です。
- キャッシュバックは一つの Visa カードに対して 600 円が期間中の上限となります。

- 「電車でも！タッチで Visa 割キャンペーン！」の詳細および対象の交通機関については、以下をご参照ください。

キャンペーンの詳細はこちら

<https://www.visa.co.jp/about-visa/promotions/visapromo26may-transit.html>

また、下記のカード発行会社では、さらにお得な追加キャンペーンを実施しています。詳細については各社のウェブサイトにてご確認ください。(五十音順で記載)

イオンフィナンシャルサービス株式会社

株式会社エポスカード

PayPay カード株式会社

三井住友カード株式会社

三菱 UFJ ニコス株式会社